



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日 東

上場会社名 株式会社大紀アルミニウム工業所 上場取引所
 コード番号 5702 URL <http://www.dik-net.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 隆章
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 小川 泰司 (TEL) 06-6444-2751
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	36,100	19.7	593	△3.5	653	17.1	456	61.2
26年3月期第1四半期	30,159	14.8	614	361.8	557	707.1	282	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 388百万円(△58.3%) 26年3月期第1四半期 932百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	11.01	10.84
26年3月期第1四半期	6.84	6.72

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	69,152	20,440	29.2
26年3月期	65,924	20,052	30.1

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 20,208百万円 26年3月期 19,820百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
27年3月期	—				
27年3月期(予想)		3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	72,100	14.1	1,350	24.2	1,140	26.3	710	77.9	17.14
通期	149,600	12.9	3,130	56.5	2,720	171.1	1,780	678.0	42.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	43,629,235株	26年3月期	43,629,235株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	2,201,259株	26年3月期	2,200,930株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	41,428,124株	26年3月期1Q	41,328,895株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、本四半期決算短信(添付資料)P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

平成27年3月期の個別業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	51,100	12.2	830	△16.0	840	△19.6	530	△20.1	12.79
通期	103,200	11.6	1,790	13.7	1,890	2.6	1,200	△7.3	28.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融・経済政策の効果により円安・株高基調となり景気は回復傾向で推移しました。一方、新興国経済の成長鈍化や消費税増税による購買マインドに及ぼす影響等、实体经济への影響は依然不透明な状況ではありますが、総じて世界全体では緩やかな景気回復基調で推移しました。

こうした環境のもと、当社グループの大手需要先である自動車メーカーは、円安傾向もあり企業収益が好転する一方、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減の影響もありました。その中で、当社グループの製品等の需要は緩やかな上向きで推移しました。

この結果、当社グループの第1四半期連結売上高につきましては、アルミニウム二次合金地金220億2千3百万円（前年同期比15.1%増）、商品・原料他140億7千7百万円（前年同期比27.6%増）で、これらを併せた売上高総額は361億円（前年同期比19.7%増）となりました。

収益面につきましては、製品と原料の価格差が改善されたことにより、経常損益は6億5千3百万円の利益となり、四半期純損益は4億5千6百万円の利益を計上することとなりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ23億5千3百万円増加し、526億8千万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が48億1千8百万円増加したことと、現金及び預金が7億7千4百万円、原材料及び貯蔵品が10億3千3百万円それぞれ減少したことによるものであります。

② 固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ8億7千4百万円増加し、164億7千2百万円となりました。これは主に建物、生産設備等への投資によるものであります。

③ 流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ29億4千万円増加し、396億4千7百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が5億9千4百万円、短期借入金が17億8千6百万円それぞれ増加したことによるものであります。

④ 固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ1億1百万円減少し、90億6千4百万円となりました。これは主に繰延税金負債が2億2千2百万円増加したことと、長期借入金が3億3千3百万円減少したことによるものであります。

⑤ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億8千8百万円増加し、204億4千万円となりました。これは主に利益剰余金が4億5千6百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては平成26年5月13日に「平成26年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
<p>(会計方針の変更)</p> <p>「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。</p> <p>退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。</p> <p>この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る資産が191百万円増加し、利益剰余金が124百万円増加しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。</p>

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,397	2,623
受取手形及び売掛金	30,047	34,865
商品及び製品	8,606	8,497
仕掛品	165	168
原材料及び貯蔵品	6,833	5,799
繰延税金資産	81	171
その他	1,253	623
貸倒引当金	△59	△69
流動資産合計	50,326	52,680
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,068	10,579
減価償却累計額	△6,435	△6,488
建物及び構築物(純額)	3,632	4,090
機械装置及び運搬具	19,886	20,019
減価償却累計額	△16,653	△16,728
機械装置及び運搬具(純額)	3,233	3,290
工具、器具及び備品	1,157	1,164
減価償却累計額	△745	△764
工具、器具及び備品(純額)	412	400
土地	3,543	3,550
リース資産	372	369
減価償却累計額	△123	△134
リース資産(純額)	249	235
建設仮勘定	403	442
有形固定資産合計	11,475	12,009
無形固定資産	91	88
投資その他の資産		
投資有価証券	3,513	3,654
長期貸付金	10	9
退職給付に係る資産	45	257
繰延税金資産	25	22
その他	624	616
貸倒引当金	△188	△186
投資その他の資産合計	4,031	4,374
固定資産合計	15,597	16,472
資産合計	65,924	69,152

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,719	7,314
短期借入金	27,390	29,177
未払金	690	805
未払法人税等	208	104
未払消費税等	19	103
未払費用	996	1,332
役員賞与引当金	1	-
賞与引当金	181	92
その他	497	716
流動負債合計	36,706	39,647
固定負債		
長期借入金	8,412	8,079
役員退職慰労引当金	26	26
退職給付に係る負債	85	85
資産除去債務	99	123
繰延税金負債	191	413
その他	351	336
固定負債合計	9,165	9,064
負債合計	45,872	48,711
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,346	6,346
資本剰余金	8,838	8,838
利益剰余金	3,890	4,346
自己株式	△739	△739
株主資本合計	18,335	18,792
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	919	1,048
繰延ヘッジ損益	123	24
為替換算調整勘定	271	185
退職給付に係る調整累計額	170	157
その他の包括利益累計額合計	1,484	1,416
新株予約権	148	148
少数株主持分	83	84
純資産合計	20,052	20,440
負債純資産合計	65,924	69,152

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	30,159	36,100
売上原価	28,460	34,368
売上総利益	1,698	1,731
販売費及び一般管理費		
運搬費	477	535
貸倒引当金繰入額	7	10
役員退職慰労引当金繰入額	1	0
賞与引当金繰入額	23	22
その他	573	569
販売費及び一般管理費合計	1,084	1,138
営業利益	614	593
営業外収益		
受取利息	2	12
受取配当金	26	34
技術指導料	10	13
鉄屑売却益	17	24
為替差益	9	119
その他	25	24
営業外収益合計	92	228
営業外費用		
支払利息	123	135
手形売却損	0	1
持分法による投資損失	7	20
その他	17	12
営業外費用合計	149	168
経常利益	557	653
特別利益		
固定資産売却益	0	0
新株予約権戻入益	0	-
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産除売却損	16	15
投資有価証券評価損	5	-
割増退職金	14	-
特別損失合計	36	15
税金等調整前四半期純利益	523	637
法人税、住民税及び事業税	107	88
法人税等調整額	131	90
法人税等合計	238	178
少数株主損益調整前四半期純利益	284	459
少数株主利益	1	3
四半期純利益	282	456

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	284	459
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	208	129
繰延ヘッジ損益	△10	△98
為替換算調整勘定	457	△74
退職給付に係る調整額	-	△12
持分法適用会社に対する持分相当額	△7	△14
その他の包括利益合計	648	△70
四半期包括利益	932	388
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	927	387
少数株主に係る四半期包括利益	5	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。